

# “さとやま イニシアティブ” を考えよう!

4月  
26日

## ● 公開シンポジウム・ポスター展示 ●

日時：2008年（平成20年）4月26日（土）13:00～17:30

場所：兵庫県立人と自然の博物館 ホロンピアホール（兵庫県三田市弥生が丘）

参加費：無料

申込み：ファックスまたはホームページ (<http://www.hitohaku.jp>) から

※ 同時通訳つき

### <主な講演>

- 「里山・里海の有している価値・SGA（仮題）」  
Alphonse Kambu（国連大学高等研究所  
いしかわ国際協力研究機構）
- 「日本の里山、そして里山とは？」  
服部 保（兵庫県立大学・人と自然の博物館）
- 「里山となりわい、地域のとりくみ」  
中村 俊彦（千葉県中央博物館）
- 「里山の文明と文化（仮題）」  
荻野 和彦（滋賀県立大学）
- 「県の施策としての里山」  
浦杉圭作（兵庫県豊かな森づくり課）
- 「韓国の里山」  
Sun-Kee Hong（モツポ大学）
- 「コミュニティー林業論（仮題）」  
Dedy Darnaedi（インドネシア科学院）

問い合わせ：兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習課  
（電話 079 - 559 - 2003・ファックス - 2033）

主催：環境省、兵庫県立人と自然の博物館

アジアからの発信

G8 環境大臣会合開催記念シンポジウム

人と自然の共生のみちをさぐる

